

第2510地区 第11グループ



2011~2012

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2011~12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



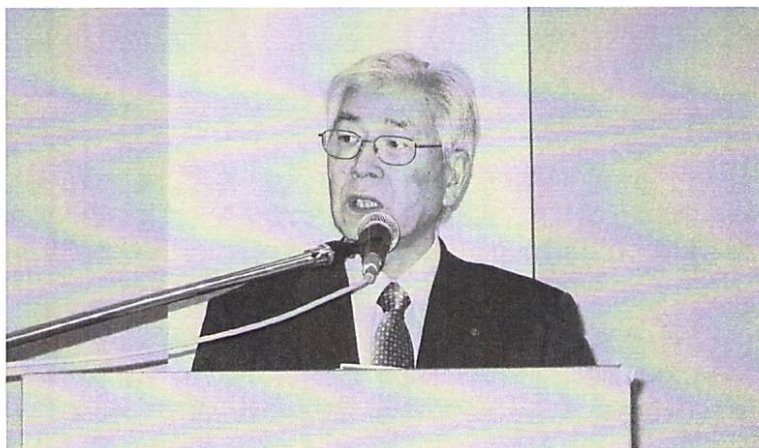
Reach Within to Embrace Humanity

2011~12年度
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

Kalyan Banerjee

藤田正男 会長 テーマ —— こころから、心へ、すべてに感謝し、喜びを分かち合おう ——



12月14日 「CLPについて」 CLP実施特別委員会 松見 修二 委員長

《第2318回例会》 第23号 12月21日(水)

本日のプログラム

夜間例会「クリスマス家族会」

於 函館国際ホテル 午後6:30~

★会 長 藤 田 正 男 ★幹 事 小 河 博 保

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

• CLPが提起している問題点

1. クラブ運営管理

「内に向かったの奉仕」即ち、会員の自己研鑽、奉仕の理念の会得、倫理の高揚、相互理解と親睦、クラブの魅力の培養、会員の増強・維持などが挙げられます。

2. 奉仕プロジェクト

地域のニーズを検証し、クラブの奉仕活動の根幹に則したプロジェクトの計画と実践。

3. 増強・退会防止

クラブ運営管理委員長（クラブ奉仕委員長）が特に重要となる委員会。

4. ロータリー財団

寄付金の供出のみではなく、資金活用（DDF）を理解する。

5. 広報

ロータリーのもつ公共イメージを高め、地域に正しく認識してもらう。

• 結び

CLPを採択するには会員相互の認識とクラブ事情を的確に捉え、推奨細則にてらして検討することが重要です。

（会報担当者：渡部 二康 委員）

文字組版と画像処理をプロデュース

チラシ・パンフレット・DMの企画・デザインから
記念誌・会報・研究論文の組版・印刷を
トータルでサポートします。

総合デジタルシステム



有限会社 **共立印刷**

函館市吉川町6番6号

☎43-7650 FAX 43-1475

e-mail:kyoinsat@seagreen.ocn.ne.jp

（広告掲載：渡部 二康 会員）

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【12月20日現在のアクセス数：12371件（+32件）】

◎11月30日出席報告（中川 洲平 委員長）

会 員	24名	出席率対象会員	24名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	17名	当日欠席	7名
他クラブ出席	5名	出席合計	22名
出席率		91.67%	

・テレフォンサービス（例会移動案内）電話 26-3170番

次回・12月28日
プログラム

自主休会

1月4日

新年恒例会

於 一乃松 午後6:30～

2011～2012〈第2317回例会〉第22号

12月14日の記録

◎司 会 藤田 正男 会長

◎斉 唱 手に手つないで、四つのテスト

◎会長報告 藤田 正男 会長

○12月8日(木)10・11グループ第3回会長幹事会が開催されました。

・IMについて

函館RC国立会員から説明

日 時：平成24年2月18日(土)午後3時～

会 場：函館国際ホテル

テーマ：「ロータリーの素晴らしさを話合おう～本音で語り絆を深めよう」

講 演：パストガバナー 塚原房樹氏

パネルディスカッション：コーディネーター パストガバナー 酒井正人氏

パネリスト

各RCクラブ会員

・IM開催時の合同例会 IM開催前に行う

・合同事務所年末年始休暇

12月29日～1月4日 (当クラブの新年恒例会には事務局員出席)

・2010-2011 IM剰余金

250,425円は地区東日本奉仕委員会へ

○理事会報告

・50周年特別委員会

委員長に南木哲雄会員を選出

・新年恒例会 1月4日 午後6時30分～ 於：一乃松

・クリスマス家族会予算案 親睦活動委員会 増田定雄委員長から説明があり承認された。

・東日本大震災義援金ストラップ

希望者のみ購入とする

・11月末決算が会計増田定雄会員から説明があり承認された。

○2012-2013年度理事会報告 鶴喰 理三 次年度会長

・各理事担当発表

会長 鶴喰理三、副会長 藤田正男、クラブ奉仕委員長 森 秀樹、職業奉仕委員長 石橋輝夫、社会奉仕委員長 山下清司、国際奉仕委員長 成田 豊、新世代委員長 渡部二康、幹事 増山 正、会計 阿部誠太、SAA 増田定雄 各会員

◎委員会報告

○親睦活動委員会 増田 定雄 委員長

次週クリスマス家族会です。よろしくお願ひします。

◎幹事報告 小河 博保 幹事

○当クラブ1月4日(水)の例会は時間と会場を変更し新年恒例会を開催いたします。

○合同事務所は12月29日(木)から1月4日(水)まで休みとなります。

○12月27日(火)函館東RC自主休会、27日(火)函館セントラルRC移動例会、29日(木)函館RC自主休会、30日(金)函館五稜郭RC自主休会に変更です。

○例会終了後、臨時理事会を開催いたします。

◎親睦活動委員会 山下 清司 委員

ニコニコBOX投入報告

藤田会長・森 会員・柴崎会員・弗田会員・増田会員・小笠原会員・南木会員

山下(清)会員・松橋会員……松見さん卓話お疲れ様です。

松見会員……本日卓話よろしくお願ひします。

◎「CLPについて」 CLP実施特別委員会 松見 修二 委員長

CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン)

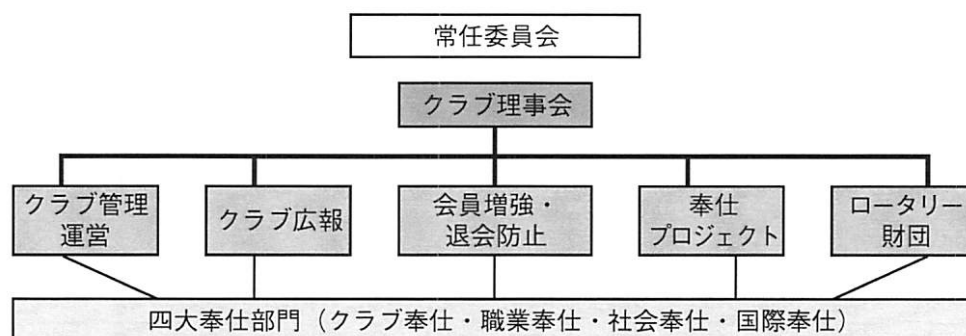
1. 意義

会員減少によってクラブ機能(奉仕)を喪失した或いは、喪失しかけているクラブを再生、活性化することを目的に立案、計画されるものである。

2. CLPを理解する

・数多くの「ベストプラクティス」……改善を目的にした最善の実施方法、方策、方針。

- いつでも施行が可能。
 - 新しい推奨ロータリー・クラブ細則に内容を反映。
 - 地区構成を土台とする簡潔なクラブの常任委員会構成。
3. CLPのベストプラクティス
- 1) 効果的なクラブの要素に取り組む長期計画を立案する。
 - 2) 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を使用して、長期計画と一致した年次目標を設定する。
 - 3) クラブ協議会を開催し、会員に計画策定に参加してもらい、ロータリーに関する情報を常に把握出来るようにする。
 - 4) クラブ会長、理事会、委員会委員長、クラブ会員、地区ガバナー、ガバナー補佐及び地区委員会の間に明確な意志疎通が図られるよう確認する。
 - 5) 将来の指導者育成のための一貫した引き継ぎ計画の概念を含め、指導者の継続性を確保する。
 - 6) クラブ委員会構成とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、細則に修正を加える。
 - 7) クラブ会員の親睦をさらに深める機会を提供する。
 - 8) 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するように計らう。
 - 9) 以下を確実にするための包括的な研修を企画する。
 - クラブ指導者が地区研修会に出席する。
 - 新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
 - 現会員のための継続的教育の機会を提供する。
 - 全会員を対象とした指導者育成プログラム。



江崎 柳節 RI会長代理 『ロータリーマジック』から抜粋して要約

• CLPの起源

2004年11月国際ロータリー理事会が、各クラブに対しクラブが活性化し、安定、成長するために、「効果的なクラブになるためには、クラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）によって毎年クラブの見直し、(棚卸し)をしてみよう。これを習慣づけるとクラブは良くなる」ことをRIが検証した結果、クラブに検討するように推奨したことに始まります。

RIはクラブの運営にまで干渉する立場にはなく、裁量権はクラブ自身にあります。

クラブの運営を精査するとき、クラブの特徴、長所、短所を的確に評価して的確な判断が必要です。毎年「昨年並み、当たらず触らず、「変えて波紋を起こしたくない」の考え方、運営ではクラブが自然衰退します。

- 1) クラブで話し合わない内は会員が理解できないこと。
『会長要覧』は殆どがCLPの解説のような内容であり、クラブ運営はCLPを基準に施行する指針が記されています。当たらず触らずのままにしておくと次年度以降の会長が、RIからの情報も徐々に理解できにくくなり、ロータリーのグローバル・スタンダードから遅れてしまうこととなります。現在国際協議会で用いられるテキストは、全てCLPに準拠しています。
- 2) 5委員会を常任委員会とする。
これはクラブの委員会構成を5つに纏める（統廃合する）ことではなく、クラブの衰退化を防止し、活性化させる要諦です。クラブが今持っていて十分に機能をしている委員会は全て賦活することです。
- 3) 「採用する」というクラブに変革を要するかの如き考え。
今までのRIの推奨クラブ細則に則して来た流れの中で、この細則が根こそぎ一変するが如き考えは間違いです。
検討してみて、これは良いことだと気が付いた点だけを「良いところ取り、をすることがCLPを生かす賢明な方策です。
- 4) 職業奉仕が奉仕プロジェクトに記述されていない。
これこそ最大の誤解です。ロータリーの根幹が「ロータリー綱領」に有ります。クラブ運営ガイドラインでしかないCLPに盛り込まれるものでは有りません。
2008年規定審議会で改めて四大奉仕が盛り込まれ制定されました。
「2010手続き要覧のクラブ定款は新世代を入れて五大奉仕になっています」